

慶應義塾幼稚舎 願書記入例②

amazon.com
30万冊

SECURED BY
RapidSSL
SSL 256-bit (128-bit)

30年連続全員合格(正会員)

カーサ・フェミニナ教育研究所

札幌・仙台・東京・横浜・名古屋・京都・

大阪・神戸・岡山・広島・香川・福岡

TEL: 0120-53-2327

FAX: 0120-56-2327

<http://www.casa-feminina.com>

カーサ・フェミニナ 検索



◆自由記入欄(本校を志望した理由、志願者の様子、家庭の方針等)

私どもは、これまで息子の心身の健康を重視して参りました。

未就学の間は福岡で子育てすることを選び、豊かな自然の中で五感と丈夫な体を養いました。息子は自分が収穫したピーマンを氷で冷やした「無限ピーマン」が大好物です。また、息子は「はだか保育」を実践する幼稚園で、真冬も裸で過ごした皆勤賞「はだかと太陽賞」を受賞しております。これは福澤先生が説かれた「獣身人心」の理念にも通ずるものと強く共感しております。

息子は優しい性格で、行動の動機は「人に喜んでもらいたい」という気持ちであるようです。家では家族の為に毎朝誰より早く起きて朝刊を取りに行き、風呂掃除も毎日担っていております。

幼稚園では元気で明るい性格からか、クラス代表で運動会の応援団に選ばれました。毎朝の練習でお手本役にもなり、本番も堂々と演技でき、表現する楽しさや責任感を学び、自信も深めたようです。

志願者の父は幼稚舎出身です。特に自分が高められたと感じるのは、同窓生の存在と福澤先生の教えです。才長けて魅力溢れる仲間の中で、振り返って自分は何ができるのか、どこで役に立てるのか自問・追及する習慣が付き、それは応援指導部や会社生活で自ら行動し続ける力につながり、共生他尊、独立自尊の精神を学んだと考えております。息子にも、同窓生との6年間で築かれる強い絆の中で切磋琢磨し合い、福澤先生の教えのもと自分の道を切り開いてもらいたいと願っております。息子も、父親との会話で御舎を知り、家族旅行で中津の福澤先生旧宅にも伺い、憧れを抱くようになりました。息子の強い思いは必ず御舎に於て深い学びに繋がると確信し、志願致します。

◆お子さまを育てるにあたって「福翁自伝」を読んで感じるところをお書きください

「福翁自伝」を読み、開国前後の先行き不透明な時代は価値観が大きく急速に変化しているという点で、コロナ禍中にある現代と大いに重なると感じました。時代の常識にとられず、自ら学び志を貫く福澤先生の様な人物が今まさに求められていると思います。我が子も、先生の様に独立自尊を体現できる人間に育てたいという思いで熟読致しましたが、ご両親の「父の遺風と母の感化力」すなわち「誠心誠意、たとえ人が見ていないところであっても恥ずかしいことはしない」といった清廉さ、分け隔てのない他者への愛情、子供の意志を尊重する深い愛情、これら全てが福澤先生の精神に根づいていると知り、改めて親自らが正しい行いを示して、深い愛情を持って子を慈しむことこそ、大事であると思いを新たに致しました。